

平成 29 年度 主な施策

【人づくり】

臨時福祉給付金給付事業	80,577 千円
子育て支援施設運営費（子育て支援センター・病後児保育室）	25,915 千円
矢部高校応援事業	3,157 千円

【産業づくり】

有害獣被害防止対策事業補助金（電気柵）	5,000 千円
文化交流拠点施設運営費	4,499 千円
日本型直接支払事業（中山間地域等直接支払交付金など）	584,987 千円

【環境づくり】

光情報通信基盤整備事業補助金	205,000 千円
大矢野原演習場周辺民生安定事業（町道上鶴線・水の田尾下鶴線）	249,200 千円
社会資本整備総合交付金事業（高速道路関連工事）	240,100 千円

【地域づくり】

自治振興区助成金	26,639 千円
ふるさと寄附金事業	166,441 千円
山の都創造ファンド事業（創造的復興支援事業など）	23,000 千円

【復旧・復興】

震災被災住宅応急修理事業	17,280 千円
過年度林業施設災害復旧事業	288,978 千円
過年度公共土木施設災害復旧事業	1,010,160 千円
文化的景観災害復旧事業（岩尾城周辺遊歩道ほか）	21,284 千円

●特別会計等予算

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	3,259,193 千円
後期高齢者医療	236,663 千円
介護保険	2,725,496 千円
国民宿舎	71,505 千円
住宅新築資金等貸付事業	5,256 千円
簡易水道	268,276 千円

●公営企業（法適用）会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	84,446 千円（収益）	84,446 千円（収益）
	624 千円（資本）	38,592 千円（資本）
病院事業	1,062,992 千円（収益）	1,062,992 千円（収益）
	28,815 千円（資本）	53,466 千円（資本）

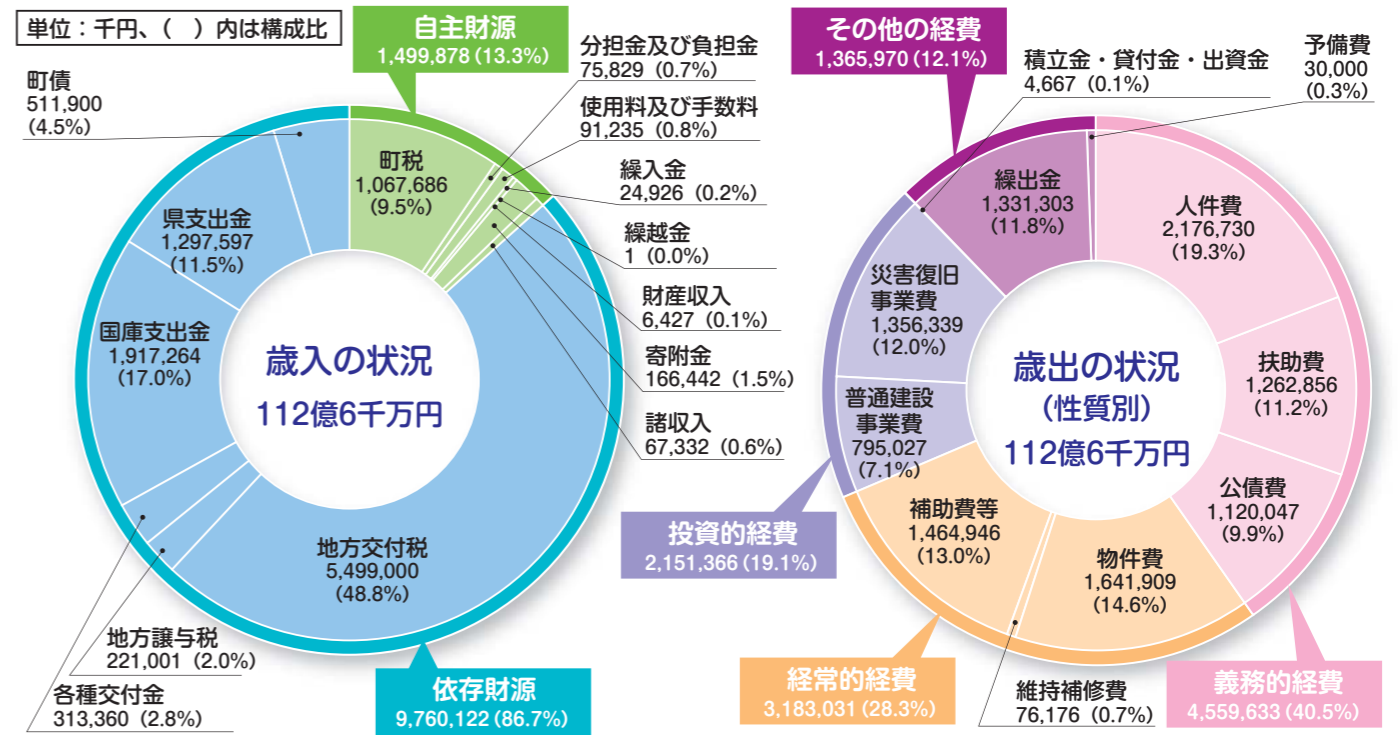
と蘇陽地区の一部で超高速の光通信が開通します。

【地域づくり】
山の都創造事業補助金に取り組みます。一般財団法人民間都市開発推進機構からの3,000万円の拠出金と民間企業からの寄附を受け、全体で9,000万円を積み立てた基金（ファンド）を活用する住民主体の創造的復興事業やまちづくり事業などを支援します。

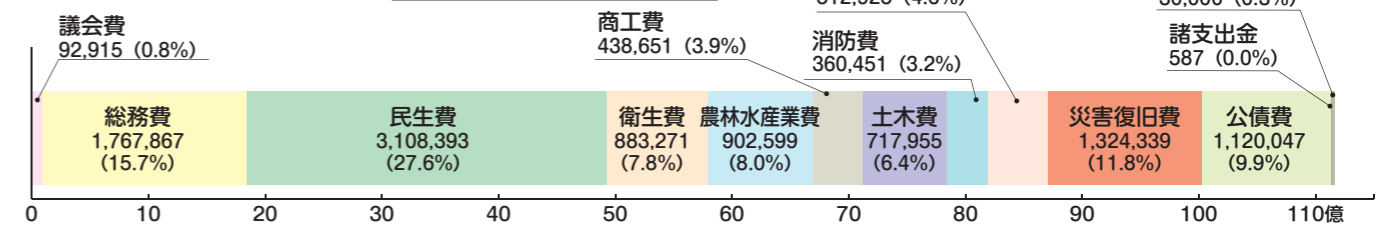
【復旧・復興】
地震と豪雨災害からの災害復旧費については、林道にかかる林業施設災害復旧費を2億8,897万円、町道や河川にかかる公共土木施設災害復旧費を10億1,016万円計上しました。なお、農地や農道等の農業施設災害復旧費については、平成28年度予算にすべて計上しており、これを平成29年度に繰り越して実施していきます。

【人づくり】
文化的景観災害復旧事業として、通潤用水や岩尾城周辺の遊歩道の復旧を行います。

このほか主な施策は記載のとおりです。



●歳出の状況（目的別）



【人づくり】
山都みらい保育園に新しく併設された病後児保育室の運営に係る経費を計上しました。病後児保育室は、病気からの回復期にある子どもを預かり、保護者の負担軽減を図るものです。

【環境づくり】
平成27年度に着手し、平成30年度までの計画で進める光情報通信基盤整備事業にかかる補助金を2億500万円計上しました。本年度は清和地区全部

総額 112億6,000万円
円の平成29年度一般会計当初予算を編成しました。今回は、2月に町長選挙が行われたことから、政策的な経費を計上しない「骨格予算」となっています。このため、平成28年度に比べて10億7,000万円の減となりました。

ただし、継続的な事業と、平成28年の熊本地震及び豪雨災害に係る復旧・復興事業費については計上しています。なお、他の政策的な経費については、今後の補正予算で対応していきます。